

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産…定率法による減価償却を実施している。

無形固定資産…定額法による減価償却を実施している。

#### (2) 引当金の計上基準

退職給付引当金…期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理

税込方式を採用している。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	20,000,000	—	—	20,000,000
小 計	20,000,000	—	—	20,000,000
特定資産				
退職給付引当預金	3,723,930	—	—	3,723,930
学会賞基金	4,900,524	83	100,000	4,800,607
連合講演会準備金	1,763,354	30	—	1,763,384
小 計	10,387,808	113	100,000	10,287,921
合 計	30,387,808	113	100,000	30,287,921

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	20,000,000	20,000,000	—	—
小 計	20,000,000	20,000,000	—	—
特定資産				
退職給付引当預金	3,723,930	—	—	3,723,930
学会賞基金	4,800,607	4,800,000	607	—
連合講演会準備金	1,763,384	—	1,763,384	—
小 計	10,287,921	4,800,000	1,763,991	3,723,930
合 計	30,287,921	24,800,000	1,763,991	3,723,930

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,637,507	1,637,499	8

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
補助金					
地方公共団体助 金	富山県 富山市	— —	950,000 1,000,000	950,000 1,000,000	— —
合 計		—	1,950,000	1,950,000	—

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	金額
経常収益への振替額	
受取寄付金の計上による振替額	100,000
合 計	100,000